「小松市立小・中・義務教育学校AI型学習アプリ導入」

公募型プロポーザル参加資格に関する質問回答

No	質問受付日	質問回答日	質問事項	質問内容	回答
1	R8.10.26	R8.11.2	仕様書7．セキュリティについて	仕様書「7. セキュリティについて」 (1) 情報セキュリティマネジメントシステム(ISO/IEC27001)の認証を取得していること。 (2) プライバシーマークを取得していること 【質問内容】 上記要件につきまして、コンテンツベンダー（アプリ開発元）が「情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）」を取得しており、フロントの提案窓口となる販売店が「プライバシーマーク」を取得している体制でのご提案を想定しております。 このように、開発元と販売店の複数社の体制によって両要件を満たす場合、今回の参加資格を満たしているものとして認められますでしょうか。	本プロポーザルにおける参加要件（仕様書「7. セキュリティについて」）は、提案を行う事業者（契約主体となる単独の事業者）自身が「ISO/IEC27001」および「プライバシーマーク」の両方の認証を取得していることを条件としております。 したがって、販売店と開発元など複数社の体制によって分担して満たす形式でのご参加は認められません（提案事業者自身が双方を取得している必要があります）。
2	R8.10.29	R8.11.2	実施要領5．募集方法	実施要領「5．募集方法」 5.(2)ウ　必要書類 【質問内容】 弊社は、小松市の「令和8・9年度 物品購入」の入札参加資格を有しております 実施要領 5.(2)ウでは、「小松市における競争入札参加資格を有する場合」は、③国税並びに地方税に滞納がないことを証明する書類、および④事業者の概要がわかる資料（会社概要等）の提出を省略できるとされています。 （1）上記の物品購入の入札参加資格をもって、本件の「小松市における競争入札参加資格を有する場合」に該当し、③④の提出を省略できるという理解でよろしいでしょうか。 （2）あわせて、様式第1号「2．小松市における競争入札参加資格」についても、「あり」に〇印をつける扱いでよろしいでしょうか。	(1)(2)はい、その理解で結構です。
3	R8.10.29	R8.11.2	仕様書6．AI型学習アプリの仕様	仕様書「6．AI型学習アプリの仕様」 (2)⑤同一自治体において、転校・進学する場合、学習履歴を速やかに引継ぎできること。 【質問内容】 当社サービスでは、同一自治体内における小学校間の転校および中学校間の転校時には学習履歴の引継ぎが可能です。一方で、小学校から中学校への進学時には学習履歴の引継ぎには対応しておりません。この仕様であっても、本要件への適合と判断して差し支えないでしょうか。	本要件は、利用校における年度更新及び進学時において、児童生徒の学習履歴を継続して利用できることを求めるものです。 進学先学校において児童生徒情報の登録作業が必要な場合は、受注者の責任及び費用負担により、学習履歴を継続して利用できる場合は、本要件を満たすものとして取り扱います。 なお、具体的な運用方法については、企画提案書に記載してください。

「小松市立小・中・義務教育学校AI型学習アプリ導入」

公募型プロポーザル参加資格に関する質問回答

No	質問受付日	質問回答日	質問事項	質問内容	回答
4	R8.10.29	R8.11.2	仕様書6．AI型学習アプリの仕様	仕様書「6．AI型学習アプリの仕様」 (3)⑩年度切替時において、児童生徒の再登録や学習履歴の引継ぎ作業を不要とすること。なお、データ引継ぎ及び移行に係る作業支援及び費用は、すべて受注者の負担とすること。 【質問内容】 当社サービスでは、同一学校内における年度切替時には、児童生徒の再登録や学習履歴の引継ぎ作業は不要です。 一方で、団体（学校）単位で利用者を管理しているため、小学校から中学校へ進級する際には、進学先の学校において児童生徒情報の登録作業が必要となります。 このように、年度切替に伴う同一学校内での再登録や学習履歴の引継ぎ作業は不要であるものの、小学校から中学校への進級時には進学先学校での登録作業が必要となる仕様であっても、本要件への適合と判断して差し支えないでしょうか。	本要件は、利用校における年度更新及び進学時において、児童生徒の学習履歴を継続して利用できることを求めるものです。 進学先学校において児童生徒情報の登録作業が必要な場合は、受注者の責任及び費用負担により、学習履歴を継続して利用できる場合は、本要件を満たすものとして取り扱います。 なお、具体的な運用方法については、企画提案書に記載してください。
5	R8.10.29	R8.11.2	仕様書6．AI型学習アプリの仕様	仕様書「6．AI型学習アプリの仕様」 (3)⑪小松市が採択している教科書に準拠した問題を収録し、教科書との対応関係が分かりやすく示されていること。 【質問内容】 当社サービスでは、小松市が採択している教科書に対応した問題を収録しており、各問題と教科書単元との対応関係が分かりやすく確認できる仕様となっております。一方で、教科書準拠教材として作成されたものではありません。このような教科書「対応」の仕様であっても、本要件への適合と判断して差し支えないでしょうか。	本要件は、小松市が採択している教科書の学習内容に対応した問題を収録しており、かつ、教科書との対応関係が分かりやすく確認できることを求めるものです。 小松市採択教科書に対応した問題を収録し、教科書との対応関係を利用者が容易に確認できる場合は、本要件を満たすものとして取り扱います。
6	R8.10.29	R8.11.2	仕様書7．セキュリティについて	仕様書「7．セキュリティについて」 (1) 情報セキュリティマネジメントシステム(ISO/IEC27001)の認証を取得していること。 (2) プライバシーマークを取得していること (3)上記(1)(2)について、それを証する書類を提出すること。 【質問内容】 当社はISO/IEC 27001（ISMS）認証を取得しておりますが、現時点では本調達の対象サービスであるAI型学習アプリの事業領域は認証登録範囲に含まれておりません。また、プライバシーマークについても当該事業領域は登録対象となっておりません。 一方で、サービス基盤として利用しているAWSはISO/IEC 27001、27017、27018、SOC2/SOC3等の国際認証を取得しており、当社においても個人情報保護法および各種セキュリティガイドラインに則った安全管理措置を講じて運用しております。 なお、AI型学習アプリの事業領域についても、今後ISO/IEC 27001の認証・登録範囲への追加を予定しており、2027年2～3月頃の取得完了を予定しております。 このように、現時点では対象サービスがISO/IEC 27001認証およびプライバシーマークの登録範囲外であるものの、同等水準のセキュリティ管理体制を有している場合でも、本要件への適合と判断して差し支えないでしょうか。	仕様書に定めるISO/IEC27001及びプライバシーマークについては、参加表明書を提出する事業者が、提案するサービスを含む事業領域において、参加表明時点で認証を取得していることを要件としております。 提案サービスが認証登録範囲に含まれていない場合や、今後取得予定である場合は、本要件を満たすものとは判断いたしません。 また、クラウド基盤提供事業者が取得している認証をもって、本要件に代えることはできません。

「小松市立小・中・義務教育学校AI型学習アプリ導入」

公募型プロポーザル参加資格に関する質問回答

No	質問受付日	質問回答日	質問事項	質問内容	回答
7	R8.10.29	R8.11.2	仕様書7．セキュリティについて	仕様書「7．セキュリティについて」 (1) 情報セキュリティマネジメントシステム(ISO/IEC27001)の認証を取得していること。 (2) プライバシーマークを取得していること (3)上記(1)(2)について、それを証する書類を提出すること。 【質問内容】 当社はISO/IEC 27001（ISMS）認証を取得しておりますが、現時点では本調達の対象サービスであるAI型学習アプリの事業領域は認証登録範囲に含まれておらず、またプライバシーマークの登録対象ともなっておりません。一方で、サービス基盤として利用しているAWSはISO/IEC 27001等の認証を取得しており、当社においても同等水準のセキュリティ管理体制を整備しております。質問No6においてこのような体制で本要件への適合が認められる場合、7.(3)で提出すべき書類としてどのような資料が必要となりますでしょうか。例えば、AWSの認証取得状況を確認できる資料等の提出で足りるか、ご教示ください。	No6の回答のとおり、本要件は参加表明書を提出する事業者が、提案するサービスを含む事業領域において、参加表明時点でISO/IEC27001及びプライバシーマークの認証を取得していることを求めるものです。 提出書類は当該認証の取得を証する書類とし、クラウド基盤提供事業者（AWS等）の認証取得状況を確認できる資料その他の資料をもって代替することはできません。